

安全データシート

エチルベンゼン

改訂日: 2024-05-09 版番号: 1

1. 化学品及び会社情報

製品識別子

製品名 : エチルベンゼン
CB番号 : CB4672779
CAS : 100-41-4
EINECS番号 : 202-849-4
同義語 : エチルベンゼン

物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

関連する特定用途 : スチレンモノマー合成原料、有機合成原料、塗料・インキ・接着剤溶剤 / スチレンモノマー原料、有機合成原料、溶剤、ラッカーの希釈剤 (NITE-CHRIIPより引用)
推奨されない用途 : なし

会社ID

会社名 : Chemicalbook
住所 : 北京市海淀区上地十街匯煌国際1号棟
電話 : 010-86108875

2. 危険有害性の要約

2.1 GHS分類

このセクションで言及された H-ステートメントの全文は、セクション 16 を参照する。

水生環境有害性 長期（慢性）(区分3), H412

水生環境有害性 短期（急性）(区分2), H401

誤えん有害性 (区分1), H304

特定標的臓器毒性（反復ばく露）(区分2), 聴力器官, H373

急性毒性, 吸入 (区分4), H332

引火性液体 (区分2), H225

2.2 注意書きも含む GHSラベル要素

絵表示

GHS06	GHS08

注意喚起語

危険

危険有害性情報

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

H401 水生生物に毒性。

H373 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器 (聴力器官) の障害のおそれ。

H332 吸入すると有害。

H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

H225 引火性の高い液体及び蒸気。

注意書き

安全対策

P240 容器を接地しアースをとること。

P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器 / 機器】を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

P260 粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。

P280 保護手袋 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P271 屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P233 容器を密閉しておくこと。

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

応急措置

P301 + P310 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。

P303 + P361 + P353 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P331 無理に吐かせないこと。

P304 + P340 + P312 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。

保管

P405 施錠して保管すること。

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

廃棄

P501 内容物 / 容器を承認された処理施設に廃棄すること。

2.3 他の危険有害性

なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 化学物質
化学特性(示性式、構造式 等)	: C ₈ H ₁₀
分子量	: 106.17 g/mol
CAS番号	: 100-41-4
EC番号	: 202-849-4
化審法官報公示番号	: 3-28
安衛法官報公示番号	: -

4. 応急措置

4.1 必要な応急手当

データなし

4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

もっとも重要な既知の徴候と症状は、ラベル表示(項目2.2を参照)および/または項目11に記載されている

4.3 緊急治療及び必要とされる特別処置の指示

データなし

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

使ってはならない消火剤

本物質/混合物に対する消火剤の制限なし

適切な消火剤

水 二酸化炭素 (CO₂) 泡 粉末

5.2 特有の危険有害性

炭素酸化物

可燃性液体。

5.3 消防士へのアドバイス

データなし

5.4 詳細情報

データなし

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

個人保護については項目 8 を参照する。

6.2 環境に対する注意事項

データなし

6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出物を閉じ込め、不燃性吸収剤 (例えば、砂、土、珪藻土、パーミキュライト) で吸収し、地域/国家の規則 (項目 13 を参照) に従い廃棄するために容器に移す。

6.4 参照すべき他の項目

廃棄はセクション13を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための予防措置

注意事項は項目2.2を参照。

7.2 配合禁忌等を踏まえた保管条件

吸湿性あり保管クラス保管クラス (ドイツ) (TRGS 510): 3: 可燃性液体

7.3 特定の最終用途

項目1.2に記載されている用途以外には、その他の特定の用途が定められていない

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理濃度

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

ACL: 20 ppm - 作業環境評価基準、健康障害防止指

8.2 曝露防止

保護具

皮膚及び身体の保護具

本推奨は、当社発行の安全データシートに記載されている製品およびその指定の使用法のみ
適用される。溶解、他の物質との混合、およびEN374に記載の逸脱条件での使用については、
CE認証手袋のサプライヤに問い合わせのこと(例. KCL GmbH, D-36124 Eichenzell, Internet:
www.kcl.de)

フルコンタクト

材質: バイトン®

最小厚: 0.7 mm

破過時間: 480 min

試験物質: Vitoject? (KCL 890 / Aldrich Z677698, Size M)

本推奨は、当社発行の安全データシートに記載されている製品およびその指定の使用法のみ
適用される。溶解、他の物質との混合、およびEN374に記載の逸脱条件での使用については、
CE認証手袋のサプライヤに問い合わせのこと(例. KCL GmbH, D-36124 Eichenzell, Internet:
www.kcl.de)

飛沫への接触

材質: ニトリルゴム

最小厚: 0.4 mm

破過時間: 10 min

試験物質: Camatril? (KCL 730 / Aldrich Z677442, Size M)

呼吸用保護具

気化ガス/エアロゾル発生時に必要 次の規格に準拠しているフィルター式呼吸器保護具を推奨します。
DIN EN 143、DIN 14387および使用済み呼吸器保護システムに関連する他の付属規格。

環境暴露の制御

製品を排水施設に流してはならない。

9. 物理的及び化学的性質

Information on basic physicochemical properties

物理状態	液体
色	無色
臭い	芳香臭
融点 / 凝固点	融点/ 範囲: -95 °C - lit.
沸点, 初留点及び沸騰範囲	136 °C - lit.
可燃性 (固体、気体)	データなし
引火上限/下限または爆	爆発範囲の上限: 6.7 %(V)
発限界	爆発範囲の下限: 1 %(V)
引火点	23 °C - 密閉式引火点試験 - 理事会規則 (EC) No. 440/2008,付属書, A.9
自然発火温度	430 °Cat 1,013 hPa
分解温度	データなし
pH	データなし
粘度	動粘度 (動粘性率) : 0.773 mm2/s at 20 °C - OECD 試験ガイドライン114粘度(粘性率): データなし
水溶性	0.2 grm/l at 25 °C - 理事会規則 (EC) No. 440/2008,付属書, A.6- 僅かに溶ける
n-オクタノール / 水分	Pow: 4,170; log Pow: 3.6 at 20 °C - 理事会規則 (EC) No. 440/2008,付
配係数 (log 値)	属書, A.8
蒸気圧	9.52 hPa at 20 °C - OECD 試験ガイドライン 104
密度	0.867 g/mL at 25 °C - lit.
比重	0.86 - 0.87 at 20 °C
粒子特性	データなし
爆発特性	データなし
酸化特性	なし
表面張力	71.2 mN/m at 23 °C

9.2 その他の安全情報

表面張力

71.2 mN/m at 23 °C

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

データなし

10.2 化学的安定性

データなし

10.3 危険有害反応可能性

データなし

10.4 避けるべき条件

データなし

10.5 混触危険物質

強酸化剤

10.6 危険有害な分解生成物

火災の場合:項目5を参照

11. 有害性情報

11.1 毒性情報

急性毒性

LD50 経口 - ラット - オスおよびメス - 3,500 mg/kg

備考: (ECHA)

LC50 吸入 - ラット - オス - 4 h - 17.8 mg/l - 蒸気

備考: (ECHA)

備考: (RTECS)

LD50 経皮 - ウサギ - 15,433 mg/kg

皮膚腐食性 / 刺激性

皮膚 - ウサギ

結果: 中等度の皮膚刺激 - 24 h

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

眼 - ウサギ

備考: (ECHA)

結果: 軽度の眼刺激

呼吸器感作性又は皮膚感作性

備考: (IUCLID)

結果: 陰性

パッチテスト: - ヒト

生殖細胞変異原性

テストシステム: Mouse lymphoma test

結果: 陰性

試験タイプ: Ames 試験

テストシステム: Salmonella typhimurium

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

試験タイプ: ハムスター

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

結果: 陰性

結果: 陰性

方法: OECD 試験ガイドライン 474

投与経路: 吸入

種: マウス

試験タイプ: 変異原性(in vivo哺乳類骨髓細胞遺伝学的試験、染色体分析)

方法: OECD 試験ガイドライン 473

テストシステム: 卵巣

結果: 陰性

方法: OECD 試験ガイドライン 471

方法: OECD 試験ガイドライン 476

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

試験タイプ: 変異原性(ほ乳類での細胞試験)

発がん性

データなし

生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。 - 聴力器官

誤えん有害性

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

11.2 追加情報

- 250 mg/kg

全身への影響

倦怠感

昏睡状態

十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

頭痛

痙攣

めまい

眠気

中枢系障害

化学的、物理的および毒性学的性質の研究は不十分と考えられる。

中枢神経系抑鬱, 吐き気, 頭痛, 嘔吐, 運動失調。 , 振戦

RTECS: DA0700000

反復投与毒性 - ラット - オスおよびメス - 経口 - 90 d - 無毒性レベル - 75 mg/kg - 最小毒性レベル

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

魚毒性

半静止試験 LC50 - *Oncorhynchus mykiss* (ニジマス) - 4.2 mg/l - 96 h

(OECD 試験ガイドライン 203)

ミジンコ等の水生無脊

止水式試験 EC50 - *Daphnia magna* (オオミジンコ) - 1.8 - 2.4 mg/l - 48 h

椎動物に対する毒性

(US-EPA)

藻類に対する毒性

止水式試験 EC50 - *Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻) - 3.6 mg/l - 96 h

(US-EPA)

微生物毒性

EC50 - *Photobacterium phosphoreum* (フォトバクテリウム - ホスホレウム) -

9.68 mg/l - 30 min

備考: (IUCLID)

12.2 残留性・分解性

生分解性

好気性 - 曝露時間 28 d

結果: 約79 % - 易分解性。

(ISO 14593)

12.3 生体蓄積性

分配係数 n-オクタノール/水により、生物への蓄積は予想されません。

12.4 土壌中の移動性

データなし

12.5 PBT および vPvB の評価結果

化学物質安全性評価が必要ではない/行っていないため、PBT/vPvB評価データはない。

12.6 内分泌かく乱性

データなし

12.7 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

データなし

14. 輸送上の注意

14.1 国連番号

ADR/RID（陸上規制）：1175 IMDG（海上規制）：1175 IATA-DGR（航空規制）：1175

14.2 国連輸送名

IMDG（海上規制）：ETHYLBENZENE

IATA-DGR（航空規制）：Ethylbenzene

ADR/RID（陸上規制）：ETHYLBENZENE

14.3 輸送危険有害性クラス

ADR/RID（陸上規制）：3 IMDG（海上規制）：3 IATA-DGR（航空規制）：3

14.4 容器等級

ADR/RID（陸上規制）：II IMDG（海上規制）：II IATA-DGR（航空規制）：II

14.5 環境危険有害性

非該当

ADR/RID: 非該当 IMDG 海洋汚染物質(該当・非該当): IATA-DGR（航空規制）：非該当

14.6 特別の安全対策

なし

14.7 混触危険物質

強酸化剤

15. 適用法令

15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内適用法令

消防法：

第4類:引火性液体, 第二石油類, 危険等級III, 非水溶性液体

毒物及び劇物取締法：

非該当

労働安全衛生法

特定化学物質障害予防規則：

第二類物質 - エチルベンゼン

有機溶剤中毒予防規則：

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物：

法第57条 (施行令第18条) - エチルベンゼン

名称等を通知すべき危険物及び有害物：

法第57条の2 (施行令別表第9) - エチルベンゼン

化学物質排出把握管理促進法：

第1種指定化学物質 - エチルベンゼン

略語と頭字語

CAS: ケミカルアブストラクトサービス

【14】Sigma-Aldrich、ウェブサイト <https://www.sigmaaldrich.com/>

本MSDS中の情報は指定された製品にのみ適用され、特に規定がない限り、本製品とその他の物質の混合物には適用されません。本MSDSは、製品使用者の適切な専門的なトレーニングを受けた者にのみ製品安全情報を提供します。本MSDSの使用者は、本SDSの適用性について独自に判断しなければならない。本MSDSの著者は、本MSDSの使用によるいかなる傷害にも責任を負わない。